

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充

マスタープラン： 3つの挑戦
子育て

施策番号
3-3

局・課名： 子ども青少年局・子ども育成課

事業名	青少年センター・青少年の家管理運営事業	事業費(千円)			
		平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額	
		113,347	103,931	251,727	
<p>【目的】</p> <p>青少年の諸活動の推進等により、仲間づくりと自主的活動を通して創造性や社会性を養い、青少年の心身の健全な育成を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>事業概要 市内2箇所の青少年施設(堺市立青少年センター・堺市立青少年の家)の管理運営業務を実施 ・青少年の諸活動に対する貸館及び学習の場の提供 ・学習、スポーツ、文化・レクリエーション活動等</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>若者の社会からの疎外が大きな社会問題になっているなか、市内2箇所の青少年施設を拠点として、「若者と社会がつながる仕組みの構築」を主軸とした子ども・若者支援の取組を、民間機関との公民協働で推進する。 あわせて、施設を今後も運営していく上で必要となる、老朽化した設備の更新を行うもの。</p>	債務負担行為	期間 H ~ H		要求額(千円)	
	主な要求内容		(単位:千円)		
	項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等	
	修繕料	471	457	青少年センター青少年の家施設修繕料	
	委託料	91,300	91,300	青少年センター青少年の家管理運営委託料	
		1,167	5,700	各種改修工事監理業務	
		0	501	各種工事に係る設計業務	
	工事請負費	0	4,000	モデル事業実施委託料	
		10,692	0	青少年センター給水設備改修工事	
		0	114,000	青少年の家空調設備改修工事	
0	34,100	青少年の家給水設備改修工事			
その他	301	1,669	事務費 AED借上料		
合計	103,931	251,727			
スケジュール(経過及び今後展開)					
<p>【経過(～27年度)】 青少年センター本館の給水設備改修工事を実施。</p>		<p>【28年度】 公民協働の若者支援推進事業のモデル事業実施。 青少年の家の空調改修工事・給水設備改修工事実施。</p>		<p>【今後予定(29年度～)】 公民協働の若者支援推進事業を本格実施。 青少年の家の屋上防水工事を実施。</p>	
その他 特記事項					
<p>みんなの審査会対象事業(平成23年度) 関連事業:</p>					

平成28年度当初予算 予算要求シート

局・課名 : 子ども青少年局・子ども育成課

款 教育費		事業名 青少年センター・青少年の家管理運営事業				根拠法令 堺市立青少年センター等の設置及び管理に関する条例	
項 社会教育費							
目 青少年センター費							
当初予算要求・将来見込額及び財源内訳 (単位 千円)						補足事項	
項目	事業費	特 定 財 源				一般財源	<p>【課題・懸案事項】 現在、多くの若者が活躍の機会を得ることができず、社会から疎外されていることが、本市のみならず全国的な問題となっている。次代を担う若者がそれぞれの世界で活躍していくことができる「子育てのまち」を実現していくためには、「若者と社会とがつながる仕組み」の構築に重点的に取り組んでいくことが必要である。 このような状況の中、市内2箇所の青少年施設においては、これまでは貸館業務等が中心であったが、青少年の心身の健全な育成を図るという施設本来の役割を果たしていくために、子ども・若者を支援するための新たな機能を備えていくことが求められている。 なお、両施設とも開設から長い年月が経過し、施設全体の老朽化が進んでいるため、様々な部分で施設・設備の更新が必要な状況となってきている。</p> <p>【国の動向・他市事例】 バブル崩壊以降の長期化した経済の停滞に伴い、職に就くことができない若者が急増し、次代を担う若者を支援していくことが、わが国全体で大きな課題となっていた。国では、このような状況を踏まえ、平成21年に、子ども・若者育成支援推進法を制定、内閣総理大臣を本部長とする子ども・若者育成支援推進本部を設置し、子ども・若者育成支援のための施策を総合的に推進している。 同法には、子ども・若者の状況に応じた施策を策定し実施することが自治体の責務として規定されており、政令指定都市をはじめ多くの自治体が、総合相談センターの設置や、困難を抱える若者の自立支援プログラムの実施、子ども・若者の交流スペースの提供など、様々な取組を展開している。</p>
		国庫支出金	府支出金	市債	その他		
H26決算額	113,347	906		11,800	192	100,449	
H27予算額	103,931				186	103,745	
H28要求額	251,727				182	251,545	
H29見込額	101,939				182	101,757	
H30見込額	101,939				182	101,757	
H31見込額	101,939				182	101,757	
H32見込額	101,939				182	101,757	
債務負担行為要求額 期間 H ~ H							
限度額	0					0	
主な増減 (単位 千円)							
項目	金額	理由					
修繕料	△ 14	3%カット					
委託料	0						
	4,533	工事増加に伴う監理業務増加のため					
	501	設計案件増加のため					
工事請負費	4,000	新規のモデル事業実施のため					
	△ 10,692	改修工事が完了したため					
	114,000	改修工事実施のため					
その他	34,100	改修工事実施のため					
	1,368	改修工事実施のための事務費が発生するため					
	0						
						その他(特別会計での要求等)	

整理番号 : 14 - 1 - 0070